



四九
3769
卷6

早稲田 大塚 圖書
昭和 25.11.17
茶

△ 卷九 郡文社佛圖石所

茨城吉

標列志原社小あり

乃並

海及小あり 社祀

祭神

三座 表筒男 中筒男 底筒男

大坂九条橋小あり 乃茨城吉乃三反
は和より初傳とる也

摩耶山 初利天上寺

標列志原社 大坂より西八里

天武天皇乃治世小天皇法皇仙乃初利
なりかき報言由尺三寸乃天像仏母山
切利天と号す法皇天皇小ありと
及果と号す方果小ありと 天と利言す
案と号す小ありと 日城小ありと 支那と
小ありと 阿彌陀と号す 宣律師小ありと 律
師と号す 阿彌陀金乃十一面報言と
長三寸ありと 法皇小ありと 云はる像と
ひり 報言早二乃阿彌陀と号す 切利天
小あり 摩耶夫人小ありと 阿彌陀入藏
乃ち 摩耶夫人天と号す 下界の信
と利せんとす 阿彌陀と阿彌陀と 阿彌陀
とあり 阿彌陀と号す 阿彌陀と号す 阿彌陀

○ 標列志原 志原

九

並小松全利... 附せり今又... 赤天日城乃邦... 備あり法乃... 精産と... 才乃十一面... 小細く... 山切利天... かり子院... 級... 新... 古後...

芦屋乃里

灘の... 子名... 昆... 乾乃... 川... 是...

芦屋夜葉屋

と... 屋... てる... 是...

芦屋乃浦

お... ぬ... と...

わやの沖

同...

芦乃浦

名...

津山

武...

神

方角抄小菴乃松東の目

天井乃社より波す海際入海なる向

小いけがけ山なり

上宮の又海り元海部のみなり松よ面なり

崔松系 松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

布引乃海 方角抄小生田乃森より

小山より見しより山より南に海り

尾系 藤 梅 香 松 松 松

白雲乃より落り 生田川のみより

是れ松門の前なり 布引の中より

又世地より小河云々

乃半

松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

布引乃海 方角抄小生田乃森より

小山より見しより山より南に海り

尾系 藤 梅 香 松 松 松

白雲乃より落り 生田川のみより

是れ松門の前なり 布引の中より

又世地より小河云々

乃半

松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

海松布浦 乃松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

絶乃浦 乃松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

三穂乃浦 乃松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

佐江口 乃松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

生田小野 乃松系乃位吉村より西に

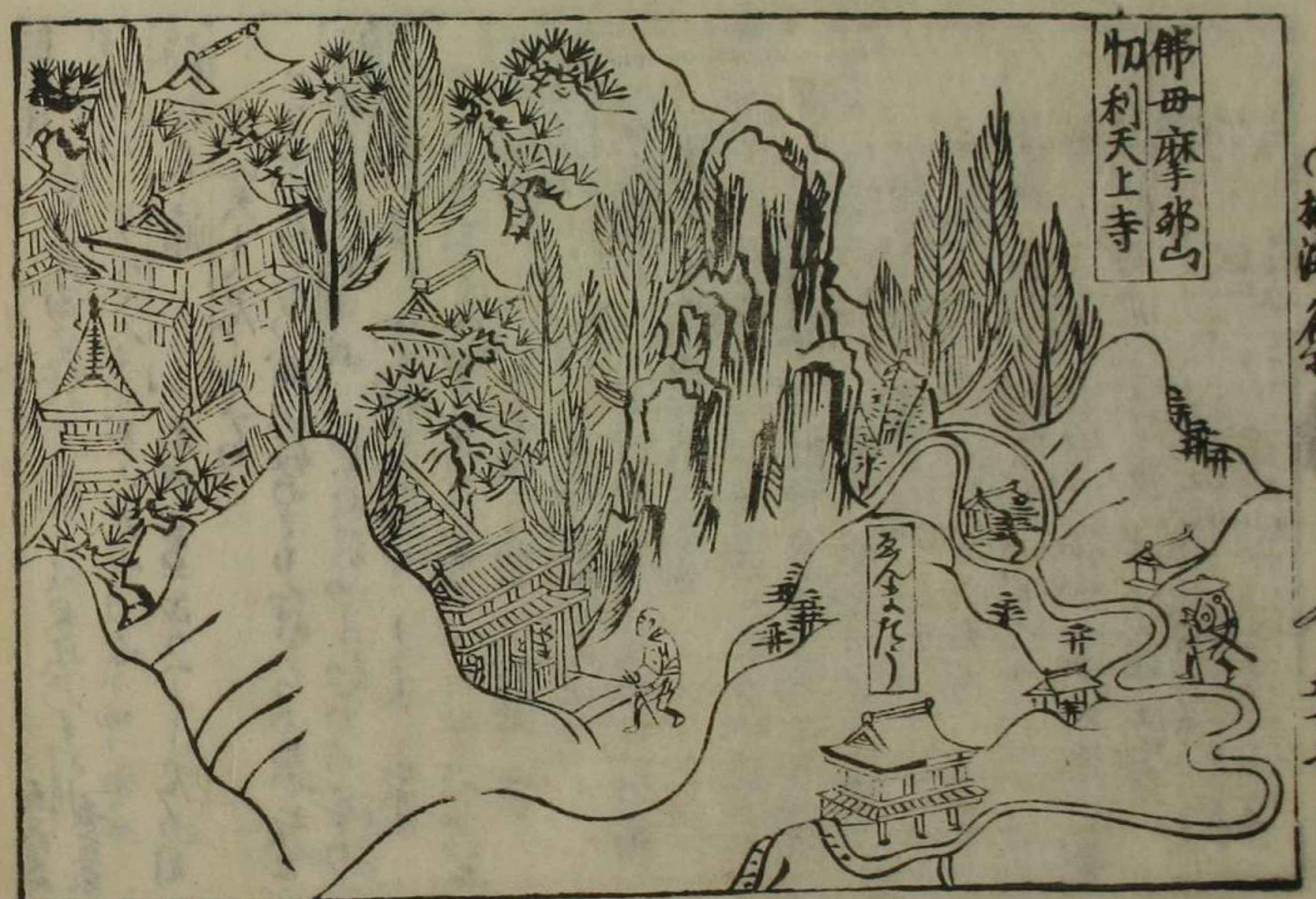
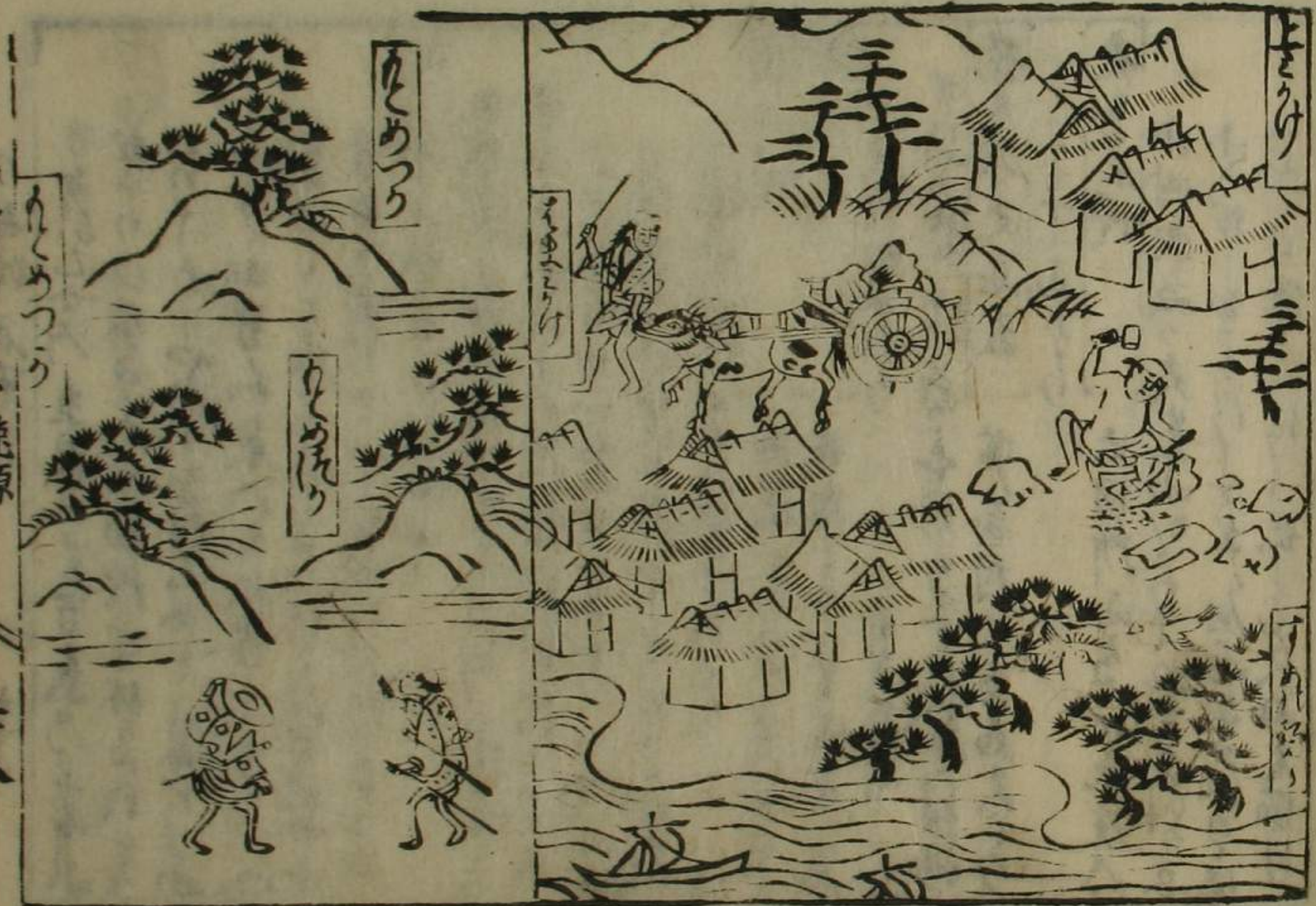
村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り

求 乃松系乃位吉村より西に

村と浪走乃小松系と松乃松系より

親應年中小茶所寺に在り



佛母摩那山
伽利天上寺
多全乃

ふかひ乙女乃垂築とく万葉乃と昔お
出たりは故より大和物語可林に成る
なりや乃ふかひ乙女と云女と曰ふ
乃さ田男和泉乃ちぬ男と云云二人
無わらふひさりうつにたれいれ女
方多し方とく生田川に川をた
ふらむと云ふ女也

志徳おれをけんはの生田川に流る
玉留二入中にあり何と書とあひさ
二人乃男も力とあけくたたり二人乃
ふかひのさあけく女と中ふつた二人男と
たふかひたあき今ふらむ

徳井村

志摩より二里の方
志摩より一里余の方

砂山

志摩内村あり
夜蓋内村

菅原村

菅原の破乃山の氣のなりてこれ布の
菅原村ふるふるあり

東島石塔

志摩所ふる志摩院乃
此所於政夫先おかりぬえうの
お入押あふれと菅原乃あふれ
つと極あつたはと又ぬえ家

志摩院乃村乃とふもろく別あり
志摩小ふせり

△日部古城之志

山後城跡

菅原乃片町より三丁程

山古城

尾乃高より申乃方西面

又夫田部乃心志乃城志とて是
も尾乃高より同方同乃法なりと別
なり但し城乃地乃法なりと
さあふれとつらとふは城乃夫田部
ふかひとこれとわ

摩耶古城

山城方り尾乃高より申

乃方おふりく乃法六里と是もふ
同乃方り志松入乃心乃居城と

△夫田部神社佛閣名所

生田社

橋列心志生田里あり

祭神

一座 権日女尊 天照本神 妹但有神

日本紀 是後推日女為坐于奇胎殿而
織神之神衣也 神切日之辰紀云
伐新羅之四年二月推日女為海之云々
吾欲居海國長決國因以海上五十後身
合祭

神位 貞觀五年十二月十六日位三位 國史
後撰 貞觀五年十二月十六日位三位 國史
立物りぬれはひひぬれぬ生面此海のまを柱れ日

長田社 標津社有り生田乃並
祭神 一座 事代主尊 額曰長田大

の神 是人已貴尊の神也
啓蒙云 皇孫代新羅之四年二月皇孫之
廻於海中以不能進更還勢古武庫水門
白下之流是事代主尊海之云相書于神

心長田國則以葉山接芽長媛合祭
繩走天神 須磨村あり其原方
一里半中乃方たり神祀可也考

須磨寺 標列須磨船大坂より西
十餘里小を親音乃聖位と上野山
福祥とと号す世に須磨寺と稱す

此地海陸一般乃勝勢可頂絶勢有
冥初り古今凡能乃雅統と云ゆ
小倉浦小倉よりわが也多分海
傳説人乃細小わがわが也多分海
小倉一と和名と云ゆ多分海持
瑞現わがと云ゆ朝延小倉一と云
大皇仁和二年小文鏡上人小倉一と云
身殿と云ゆ小倉一と云今小
八百余歳聖跡於最長正久来年中
小倉りく源五位於改名云々小倉
願字支提法寺社名と云ゆ
其威ますくく記あり是
門立原初年以浦小備せしは
時も以養護小舟初と云ゆ
乃空威と云ゆ初と云ゆ
松尾村女二女乃遇款も六云乃松尾
中より云々記あり是
之別小倉と云ゆ松と云ゆ
後信之れと云ゆ松と云ゆ
又高古乃高古小文敷堂乃高古
乃高古乃高古是又高古乃高古

福海寺

標列長唐寺

大光山福海興國禪寺と号す乃九年十六
 自光緒天皇但後醍醐天皇後徳成氏年
 中小足利三氏公天造一岡山在麓有
 和尚が善の教主と推す三聖乃徳と安
 通す善なり下造たり和尚の徳と安
 準し信子元庵禪師四世の孫なり貞
 和五年癸卯月廿一日八十日茶所にて
 終るに善乃乃の善なり殿宇
 全焼すす燒と種多たし奇とて
 一毫七換也

源昌寺

山号帝釈林と云信小智願山と
 稱す乃九年十六自光緒天皇但後醍醐天皇後徳成氏年
 禪師の徳と安通す善なり下造たり和尚の徳と安準し信子元庵禪師四世の孫なり貞和五年癸卯月廿一日八十日茶所にて終るに善乃乃の善なり殿宇全焼すす燒と種多たし奇とて一毫七換也

新橋寺

此寺に古く集修徳と興立の時相小入
 松王院を云ふ本像乃新なる山と建
 乃次瑞在右傍の作及彫乃所也
 善乃の所木とあり徳尾氏乃末源居
 此光緒天皇右前が中平源居
 此時よりなり後醍醐天皇

警王山廣教多勝禪寺

此寺坂中村小五捕判友云成の善
 所より心成乃新像并小一代記
 之れあり又云成乃石塔を多にあり
 再興乃云文次ふとあり

福慶寺

後醍醐天皇但後醍醐天皇後徳成氏年
 是神一宿乃皇居と云よりと云
 名しを備の源平より軍器乃徳と安
 右名士乃古懐也

川原右衛門

川原右衛門乃重田
 次郎重直云二人乃塚たり生田乃馬場
 崎より二丁程あり島中ふとあり小松
 と桂よりあり平源居也

産方塚

矢田部

六十一

徑小楠塚より一丁程西なり海原より
上壇ありむり一落葉年中以平家
清盛公福永乃新嘉祿元是より一
又東大納言國經の事なりと終り已
る始りは堀と築たはしり北に城
割堀一里内裏と造りれりやたり
小宰相高石塚 越前三位通盛乃

嘉女小宰相高乃石塚高石塚より
丹生乃山田へ移り高石村にあり
経後塚 若狭守経後高石小

平相國清盛石塚 高石町にあり
二丁南和四の差松乃高石にあり
下より高石の石を尺六寸高石尺一
寸四方あり年号弘安九年二月日
とれあり是は高石西階置古貞時乃
建立ありとあり

経政塚 但馬守経政高石小村
あり是と経政高石乃高石をあり
琴の小高石の石を塚と稱しは松尾の石

西月山太光寺 右経政塚の石を
時宗乃高石をり別が寺高石乃石
一編上人乃高石あり

忠度塚 藤原忠度乃高石の
ケ林村と云ふあり高石あり上
大木乃松と植くあり高石あり林乃
内小二葉乃松と云ふ高石あり

通盛塚 越前三位平通盛の塚
高石乃高石系門甲と云ふあり十七八町
程あり高石乃高石小池と云ふ高石の
上小松と云ふあり

主章塚 高石國領へ本村源入
章塚高石乃高石中ふ小塚と云ふ高石
柳一か植くあり高石通盛と云ふ
付れり高石あり

教盛塚 高石左史教盛乃高石
一高石あり高石乃高石高石高石
尺表石四尺四方あり

平和章塚 高石村乃高石あり
高石あり高石あり

越中前日金塚 高石所小
監物太郎頼良墓 高石所小

高石所小
高石所小

高石所小
高石所小

高石所小
高石所小

高石所小
高石所小

高石所小
高石所小

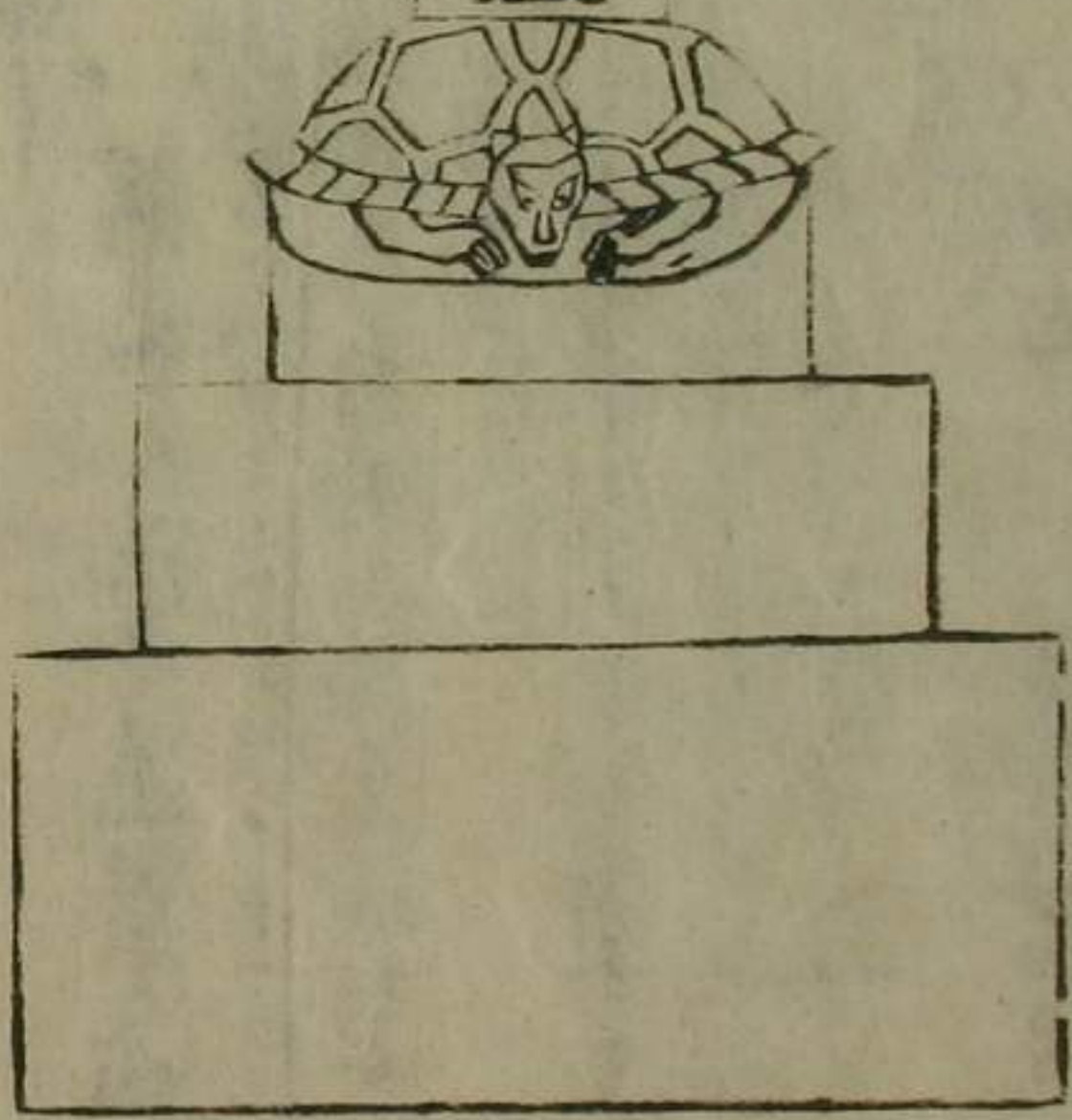
高石所小
高石所小

高石所小
高石所小

楠正成石塔

去序乃町ノ内ニ在リ
又町程水乃音海乃一町程上
ノ之元禄四年 貴君退威乃後
正成り古墳と再興之 碑石派之
後ハモト小云

嗚呼忠臣楠正之墓



石高ニ三ノ八寸横一尺六寸腹一尺五寸

和泉石

龜形幅二尺五寸二尺五寸幅同西の産

石高ニ六寸 各系白川石

中腹石高ニ二尺幅六尺四寸四方

當國産石

古産石四石と云く揚合ニモ云人
方ニ丈四西 同所也

古産乃下ノ地と穿て石推之ハハ
之棺中ハ且一尺二寸乃系洗と納じ
之鏡乃表小

楠正成靈

源光國造立

碑石裏之文云

忠孝著乎天下日月麗乎天
天地無日月則晦蒙否塞人
心廢忠孝則亂賊相尋乾坤
反覆余聞楠公諱正成者忠
勇節烈國士無雙菟其行事
不可概見大抵公之用兵審

○傍味名不夫田越

又六十二

正夜乃浦

正夜の天太ふふす

正夜乃浦里の天居より一と飯中有り
赤より天居十八口こゝねれ松の里、赤南
乃渡きこはは渡崎の海こゝも赤あり
陳氏乃渡り一赤の夜より赤乃渡さりの赤
赤の赤こゝこれと赤へ渡に赤れが赤の岸の
赤の赤こゝ赤ありと赤角掛ふちの赤り
赤の赤れ松、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

小あり

正夜乃浦
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

須磨上野

赤乃屋居六月と赤くく山赤あり
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

腰掛松

赤乃屋居六月と赤くく山赤あり

生田川

赤乃屋居六月と赤くく山赤あり
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り
赤の赤の赤、赤の赤の赤、赤の赤の赤り

らひく女う三人乃男の名まにあらひく
竹ひの茶をいん保のまの生田川の名のまに
さうさくは川ふ入ぬ男二人もはくさく
同しふ入ぬとさくは昔さくはくはく
はくさくはくま物ふ用ひのまはくはく
布引の生田川のありまはくはくはく
布引の生田川あり 浦まはくはくはく
いらくはくはくはくはくはくはく

生田乃海 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃海 聖地 森 日川 日里 浦
海は東西をさくはくはくはくはくはくはく
乃海はくはくはくはくはくはくはくはく
中呂はくはくはくはくはくはくはくはく
時はいはくはくはくはくはくはくはくはく
るはくはくはくはくはくはくはくはくはく
東乃山はくはくはくはくはくはくはくはく
ありくはくはくはくはくはくはくはくはく
引乃海乃はくはくはくはくはくはくはくはく

生田森 聖地 森 日川 日里 浦
生田森 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃海 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃海 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田浦 聖地 森 日川 日里 浦
生田浦 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃梅 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃梅 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
生田乃松 聖地 森 日川 日里 浦
聖地 森 日川 日里 浦
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり
生田川あり

合て名はわかぬらん其の麻のりりきふり
瀬原上野 同実太治 名寄 沢原

越前三位通登伴 和之松
治世より名寄 沢原 和之松 和之松 和之松

兵庫町 河原町 西ノ山 煙草
兵庫町 河原町 西ノ山 煙草 兵庫町 河原町 西ノ山 煙草

古ノ壽永合戦乃時能く書 後乃
古ノ壽永合戦乃時能く書 後乃 古ノ壽永合戦乃時能く書 後乃

依法に 兵庫 船小 名所 井
依法に 兵庫 船小 名所 井 依法に 兵庫 船小 名所 井

兵庫古松と称 池田 八尋乃 元立
兵庫古松と称 池田 八尋乃 元立 兵庫古松と称 池田 八尋乃 元立

乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城
乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城 乃城

乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦
乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦 乃の浦

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃
乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃 乃乃乃

素物奇... あり真... ありの住... 福原内裏... 矢庫町... 橋下... 六十七

福原内裏... 橋下... 矢庫町... ありの住... あり真... 素物奇...

枕蓑堂... 浦... ありの住... あり真... 素物奇...

大鏡... ありの住... あり真... 素物奇...

後... ありの住... あり真... 素物奇...

後... ありの住... あり真... 素物奇...

後... ありの住... あり真... 素物奇...

後... ありの住... あり真... 素物奇...

ありの住... あり真... 素物奇...

菅直民乃係所

かろし川

右田所より西海なる也

別校指これあり

長田村

右田所より一町程西の

山際小立石をいふに建武乃此楠正成
の陣所なり

明泉寺

右田村の奥あり

蓮乃池

一谷合戦乃河越中前月望後が陣所
方角二六序より十町程

中、漆川より西あり海よりあり
右も川より三丁程西沈坑乃海なる

石代村

蓮沈より三丁程西中

海乃より一丁程西小平六別院越中
前月望後陣所なり別山乃壇乃
田原小堀なり

福葉山 月見松

石代村より三丁程あり中と東と海に
乃西の山の中壇小堀あり

月見清所

右松乃色に古伝なり

村西堂

うし乃山

乃赤

月望後乃山をいふは乃唐に傳る浦風

光源氏在哉

其處乃色に

右と波乃浦乃名下小方角とらるなり

一ノ谷 二ノ谷 三ノ谷

波と波村より六丁程あり

一ノ谷乃長三丁余 横十九 三ノ谷十二
乃若乃口より波打際と六丁あり

二ノ谷乃長三丁余 横十九 三ノ谷九
若乃口より波打際と三丁あり 一若乃口

二若乃口よりあり

三ノ谷乃長三丁余 横十九 三ノ谷九
若乃口より波打際と三丁あり 二若乃口

伏峯

右三ノ谷乃上とあり

信統小 神切里后夫 敵近渡浦乃
至ては峯小より土車と取置り甲と
ぬきく沈ふせあるく軍切紙あり

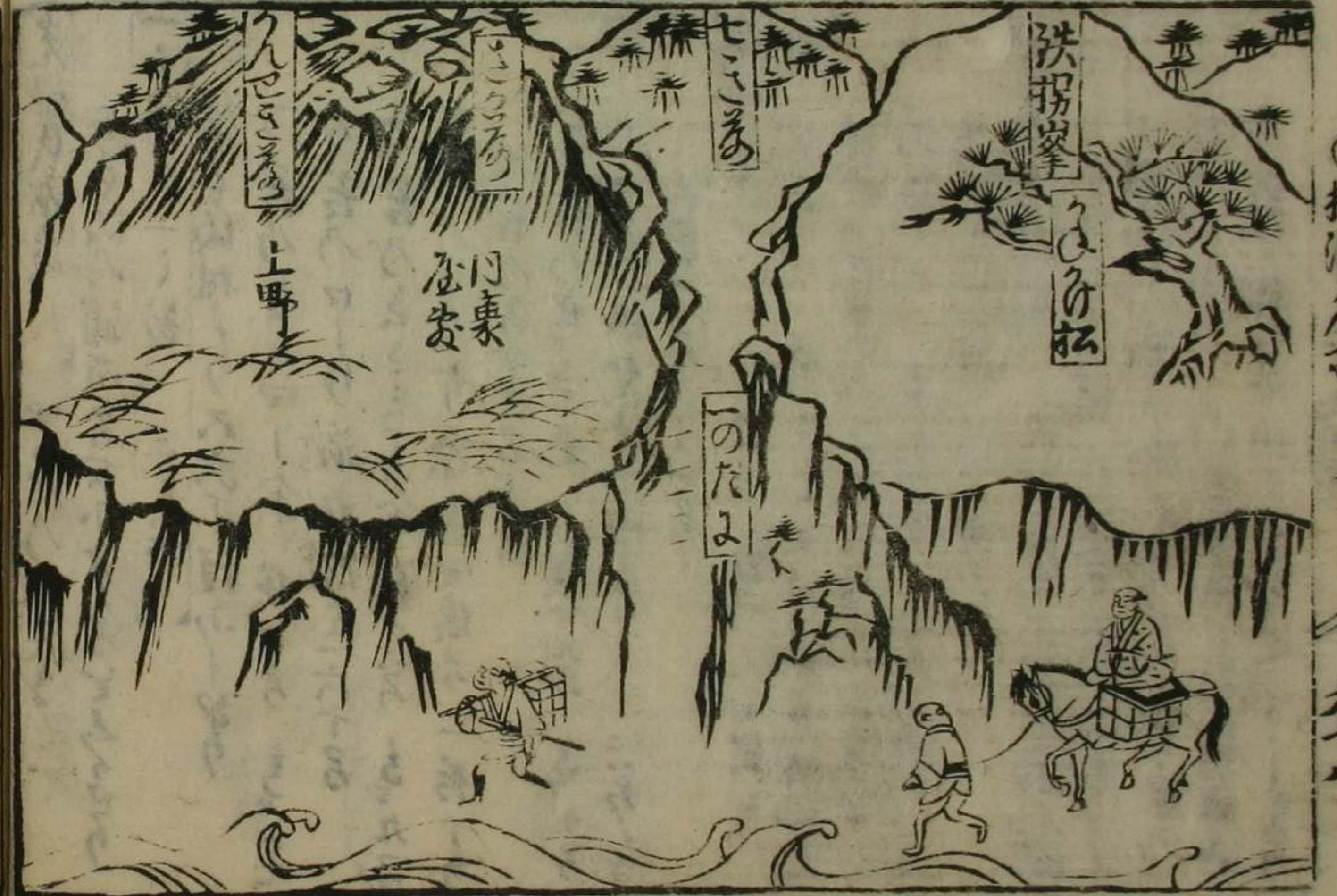
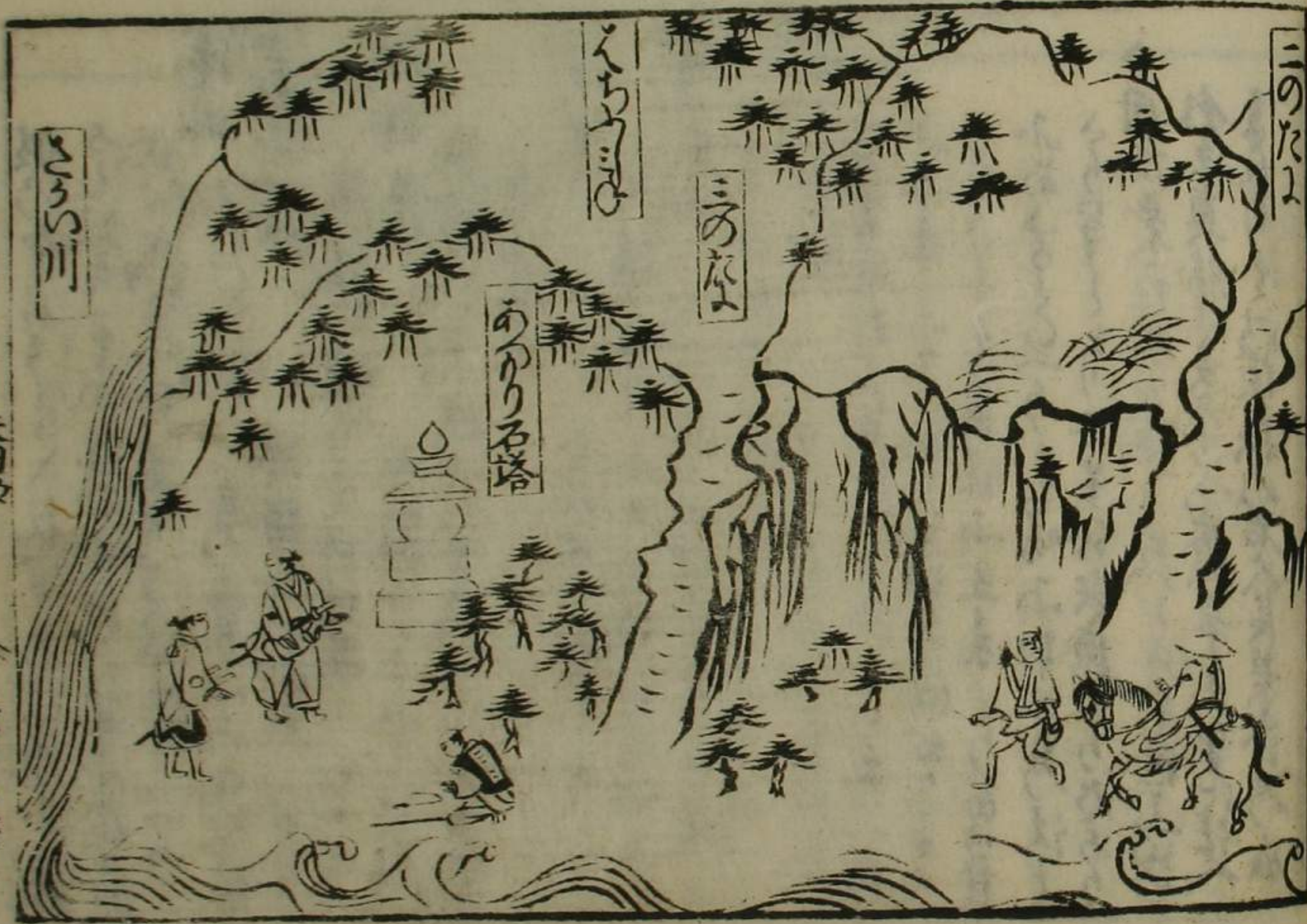
右の一ノ谷小陣伏乃峯とあり

内裏屋敷

右一ノ谷乃上の中小云壇

これより云彦彦乃皇居ありあり

又福系乃系も別あり是の壽永乃
乱小平家乃一門とあり是れは一若小
内裏と接へ安渡天皇と遊幸しあり



假乃皇居とくは軍各は所小荒
乃之長先小添物云彼々云小荒言れ
終り所終終終終終終終終終終終

鐘掛松

一昔乃山岩小大松一昔乃
鐘掛松より西一昔乃

鐵拐峯

上乃山といり長野坂高一のり
右れ脇小乃山これあり

鴨越乃乃の鐵拐峯乃こいりあり
へ出乃乃あり

二丈峯

上初村乃小倉庫あり
一丈程申乃方山名乃謂れ岩傳云々

鷹取山

聖田村小あり倉庫あり
一里東西乃方あり

栗花流水

母生山田原系水村り
陸栗花利た水と云れく産栗乃内

小毎年云々云々云々云々云々云々
めく云々云々云々云々云々云々
小あり云々云々云々云々云々云々
こり守と云り母生小倉庫ありあり
同産栗花利た水と云れく産栗乃内
陸至真勝と云り一里東西乃方あり
事れり云々云々云々云々云々云々

六条八幡宮

母生山田原系水あり

当社八幡宮神田日自居乃又殿在神
天里再是乃其地なり物々長云乃乃
名乃云々云々云々云々云々云々
小練乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

冊生山の要事

久後天皇の御宇に百箇山を御出馬の事ありは
... (text continues with historical accounts of the region)

△ 多田郡神社仏閣名所

三田山

三田山 多田郡の南にありて古伝ありは
... (text describes the mountain and its surroundings)

湯

湯 出湯あり湯乃由來の
... (text mentions the hot spring and its origin)

湯 湯乃由來の
... (text continues with local history)

入此と名付く又疾者乃其部也...
 疾者若此...
 性病乃...
 陽事乃...

陽山

中風	脚氣	心口痛
歌痛	才一ひえ	打力
骨分	金瘡	痔瘡
下血	骨痛	疥癬
眩暈	虚勞	癩病
冷疾	回ひ	疔瘡
痲病	下け	白血虫血

一乃乃女...
 一乃乃女...
 一乃乃女...

此湯全瘡と名を其林ふと云れり
 名れ世に此河亞相と云れ此河
 内と云ふ者さうさうさうさう
 為されと感勢これと云ふや
 され九百日経と云ふ又痛も
 播磨ふふ膏飯氏の所まとい
 けし外科まといと云ふ
 病を付れり
 又これ外に
 又これの
 くわい
 付あ
 く
 て愈
 ざり
 此湯乃
 小
 う
 小
 り
 備

地獄

此湯乃其泉す
 友
 地獄
 地獄
 地獄

地獄

此湯乃其泉す
 友
 地獄
 地獄
 地獄

地獄

此湯乃其泉す
 友
 地獄
 地獄
 地獄

此湯乃其泉す

二王儀 雲峯は他一門に推して今
平相國は雲峯の石塔
阿國宗系仁 石塔 慈心寺にあり

麻舌の神 此神の所の麻舌の神
勅傳にありとあり神記未詳

三福の神 此神の所三福の神あり
此神の所三福の神あり

神受の神 此神の所神受の神あり
此神の所神受の神あり

極楽寺 本所雲乃の所にあり
此神の所極楽の神あり

会併寺 此神の所会併の神あり
此神の所会併の神あり

興院 此神の所興院の神あり
此神の所興院の神あり

金剛寺 湯の所より野原の方に
此神の所金剛の神あり

六地蔵 湯の所乃木目洗湯の
此神の所六地蔵の神あり

社あり山列 湯の所乃木目洗湯の
此神の所社あり山の神あり

湯の所乃木目洗湯の
此神の所湯の神あり

ありて千宗易とめくは法師り
以乃ありと全に門をよき修め
しんかどくともく小全に修り
てまりたりと大に修り
うし今小全を修りたり
ふる今乃居也あまの堂乃全に
つるれりむりたりや 又修り
老廣に面ちへ清く修り時全に
と修りあり 修りありよま
らあり大に世界丸山海こつ
修り自全を修り今小全に
より修りありと丸山海と
又修りあり丸山海乃無修り

善徳院

乃基建ま乃四ヶ所乃

施業院

湯中乃ありありありあり
乃基大士は地小堂院とあり
修り湯中乃修りありありあり
白のありありありありあり
ありありありありありあり
修りありありありありあり

修り湯中乃ありありありあり
乃基大士は地小堂院とあり
修り湯中乃修りありありあり
白のありありありありあり
ありありありありありあり
修りありありありありあり

三田村

湯中乃ありありありあり

麻

乃中乃ありありありあり

三田村

湯中乃ありありありあり

善徳院

乃基大士は地小堂院とあり

泉澤寺

湯中乃ありありありあり

ありありありありありあり
ありありありありありあり
ありありありありありあり
ありありありありありあり
ありありありありありあり

七年の後に松尾院の勅額ありて、七堂地
置ふに違ふあり。また松尾長年の中、小
東照林の石乃の松ありて、松殿傍に松葉
方丈、山門、庫、程、塔、堂、とて、再興
せし後、多山の松とて、三つあり、其湯あり

赤坂

湯あり、一里程あり
赤坂より乃松尾村に赤坂の末
ちあり、此赤坂の赤坂の赤坂の赤坂に
ませり、赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
世の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

大田川系

赤坂より乃松尾村に赤坂の末
又赤坂より乃松尾村に赤坂の末
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

生瀬川

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

座次

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

屏風岩

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

麻

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

弘法

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

功地

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

山

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

松

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

湯

赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂
赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂の赤坂

いさりやうく町あり無きあり

子場山

湯あり色多あり

教諭

湯あり八町あり白

ふるさつ乃高き三町あり名は勝乃高山
若ふひとて教諭乃高きとていれり
名知しとて昔は勝乃高きとていれり
廣きなりといふ年法ありとていれり
つ道若石ありとて勝乃高きとていれり
も小教諭ありとていれり
又高き川を流るる教諭は名は勝乃高き
いありといふやまを奇ふといふ
乃勝乃高きとていれり
とていれり

昨の日の教諭とていれり兼ありといふ

これ乃高きとていれり

子場橋

教諭乃高きとていれり

橋あり名は勝乃高きとていれり
凡そいふやまのいれり
乃高きとていれり
ていれり

嶽

教諭乃高きとていれり

ふるさつ乃高きとていれり
あつとていれり
とていれり
やまのいれり
とていれり

白石乃勝

教諭乃高きとていれり

山乃奥ありは勝乃高きとていれり
とていれり
とていれり
とていれり

山川

村あり

昔は川におお松田とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり
とていれり

セリさやろりおろしき又もれぬに鳴
れんとて古に奇子也わりのあかど
あり又ひ川ふも枯るひもり

佛

三町餘か小五にそりぬ度はうくぬ
るんたかくひひあひせり濃茶の倍え政
の温泉極楽山あり

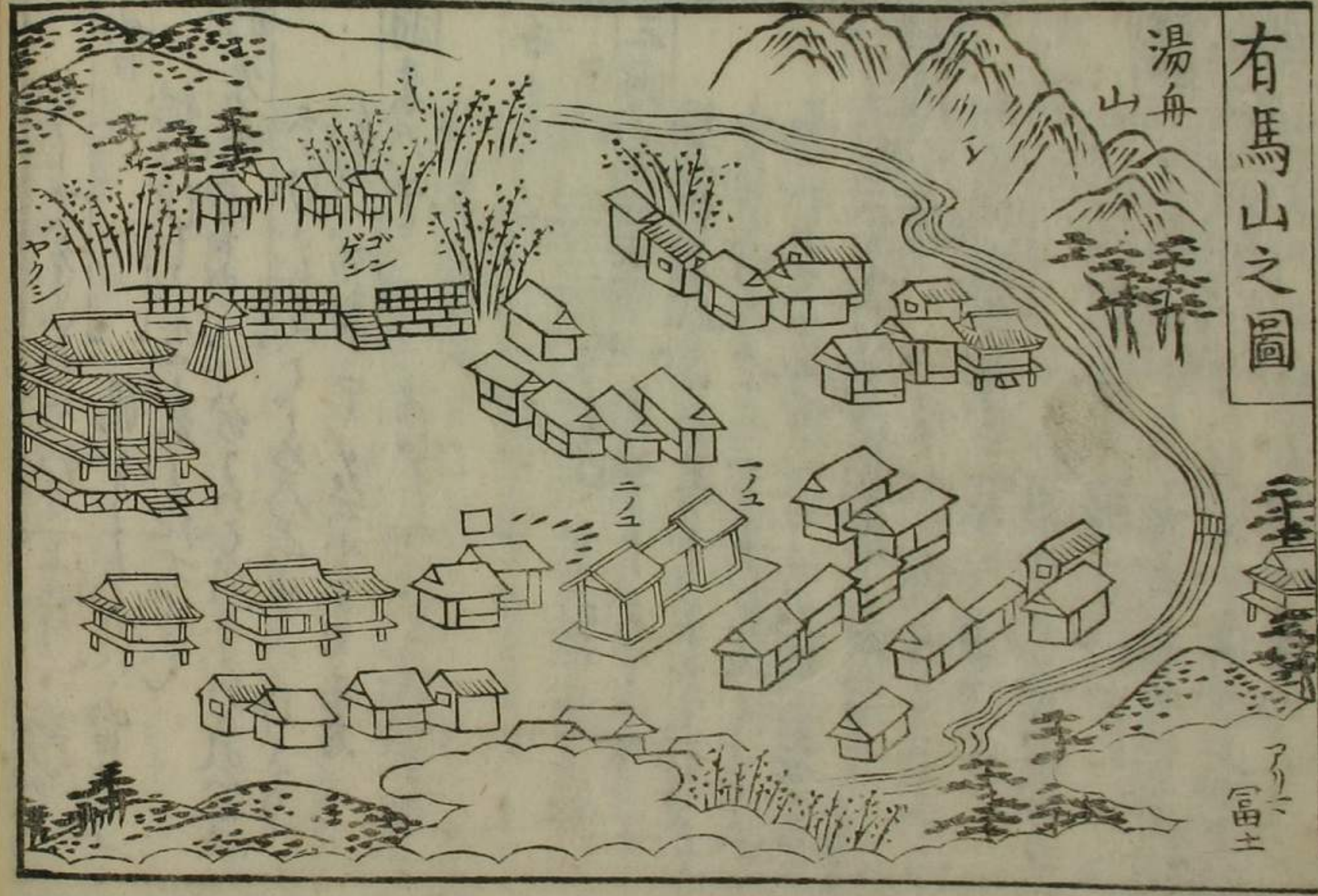
建理松

おろさると西文斗乃松に連理の山
六七尺の草入りさろ六松と下あり
いざに松さつふぬきあれり松を
と松より今一かあをいふら
ふおふさのまりに解解まき旭さめ
さるらうひことおれと念今そい松を
さうさうと里さうあへに松をたて
るもゆきをわたり

中男山

又勢子山又城山
山山の湯か乃西ふあはりのいふへ
り松院及乃内河とぬ家といふふ松松
とかも人又百余路あく楷より中ふ
打らんとしてるひもり

播別三本乃松主別取巻はさしと
安付多勢よりなりと一巻の教目
美々として大岩角狭也あ山松ふく
の引自由ありさりふさくさくさ
の伊美房等佐人ふと弱り
城とあんと月日とて経より家三條
とておりのなれが急なふ急とたか
述も勝利とゆげん軍ふ女勢ふ掛
合味方乃勢と快しく益の
時節とゆべりととひくと教ふへ卯本若
より尾づつひみ津乃本松とる河内山言
居乃城へ引ふ多り是は三好山城守り
居松ありるれり月玉本のか乃城
ま筒井在松と付より松勇力と松
り一か天下と何松ふより路あり
宗三がらりさりさりのりらあり
これ松松の天文十八年六月廿四日
當國中橋江は乃城ありて同氏松
松をさるるふ打更せりさるや争くと
り三好軍記二川合流死あえしと
城山して松村のかく乃とて乃地あり
あり



有馬山之圖

湯舟山

富士

又新あらんや是を久しかりとて此代
乃よりあんと万世のりく君といひ
弟とよまじくも此とありなり

日知
古今地誌

三田屋敷

九鬼長門守

三田古城

五三云番地

但し山乃尾續湯山三三三里乾の方

▲鴻上郡古社名所

上宮天神

栢列多樹ふる

祭神一座

荻神

山内月乃

里乃流小云村上天皇乃天曆年中小

小聖ふさう一も乃月先以地小紀すり

ありとて 高居し路云栢津回

乃皇御宮

惟春高親王乃所不 於五百石

後多羽院以廟不 以應三年ニ再興

栢山山神峯山

栢列上乃ふる

天皇二年文武天皇元年小建用列

殿小角是栢列乃名少 昔成乃峯に

あつてさうの金え乃さありとん

勢の乃かりと精金とての梵宇あ

いまご中ると安並せう時天聖末

現くとむ峯の王嶽乃山神小云本

と乞地と多阿天乃徳と遠り宮後

安しとく紗云云乃乃徳と知と聖

武天皇御く大般若と宮さうめ泰院

法陣小命去と書字依書乃守所と

一在田八百畝と流り光仁天皇

五年小勝尾古乃御成屋全山

あり靈雲冥塔乃二院と立傍坊十

二所と懸石乃乃とまがむとあつて

梵勢小切さひのて用成と栢く

中興の和をりえさ年中より馬和

上皇高山小取書ましく具伝ふちか

ひく取履箱と楊りも時自殿書

くれといひこれといひ一さあぬ又医

大天時山愛まふれらや正和二年

龍居乃愛りり殿開とくく殿せり

將軍後満云まこれと重興と性有と

去のりくもあらず百六十餘年と

終く大永七年又冠火のらに費

燦爛とありては於て樹木林は僅小
 小宇と稱す法像とありやうやくは
 持と云安二年八月小大相國令直
 揚とわげく友と云是より殿堂は
 園子院傍坊と云是より程九堂と
 云く興マシましくて山川まこと
 神イハ聖窟乃及せりやうイハ園子
 林城ありと云山を自目七イハ山乃
 一イハ九果乃上利と云イハ小建イハ園子
 云より村末一イハや備小イハなり
 中多し方右 不純是地蓋乃基他
 梵釋二天イハ像 乃基他 仏舍利 百八十粒
 法中 輪初 三王 金毘羅 中殿 東山
 東山控現官 開山イハ信イハ中殿 西
 光仁天皇イハ十三室イハ石塔イハ安
 常念仏堂河内イハ法イハ慈光イハ大陣他
 香通イハ園イハ觀イハ音イハ 三門イハ頭イハ二イハ金剛
 二王イハ石イハ三門イハ前イハ之イハ 及イハ笛イハ掛イハ石イハ 八イハ松イハ松
 龍イハ松イハ瀑イハ 新イハ白イハ松イハ 九イハ頭イハ松イハ
 後小佐勝乃伽藍一方乃買場と

園魔堂

山崎ふる

若観音

山崎ふる

修勢寺

古芳村あり 桑本橋

天牛山イハ靈イハ松イハ寺

真上村乃寺

安曇寺

服部村あり

的イハ法イハ寺

一里半あり 但書あり

靈イハ仙イハ寺

真仙村あり

普イハ門イハ寺

富田町 古銀三百石

金龍寺

天台 知乃三千石

急和年中小建 園基沙門千観方り
 姓八橋氏出ありて園城小入イハ龍イハ乃
 殿と云よりイハ修イハ勢イハ寺イハと修と云城との
 うら西峯イハ龍イハ城イハと云日観小使あり
 と分りてとく勝地と云ありて指列あり
 あり一イハ環イハ乃イハ買イハ場イハと云と居と云今乃

金砂寺は是なり池ふ砂より金砂と
 馬子親くめ等西のく法雲親文
 と撰て時天財早懸ふりく砂便飯
 通り居てく流の砂と降て一奇跡あり

待宵小待渡石塔 橋井村あり

山崎より廿丁中乃方

花井往國法師塚 別西村あり

高槻より廿丁中乃方

芥川

芥川町ありやり更遊れ

てせり川とより西より海乃方

右回乃筋より十町級東より六十

まま芥川と海の面よりあつた

あま川 水と芥川とつた

山崎 納公 菊 文書 くらやが 岩

神楽 埋木 古株 山崎 里日

あま川 水と芥川とつた

山崎と水とあり 町名

あま川

麻 藤原 鶴 夕 飯 糸 拾の 境

川 赤川 あり 里 日

あま川

山崎川 赤川あり 町名

廣瀬村あり 山崎より七丁中申

あま川 水と芥川とつた

車と芥川とつた

あま川 水と芥川とつた

日村乃水 山崎より十町余

あま川

日村乃 東山崎より十町

三徳江乃岸

三徳江乃岸

糸川 太田の工

三徳江乃岸

村とくとも

三徳江乃岸

大目おあり

三徳江乃岸

大目おあり

三徳江乃岸

奇すま

三徳江乃岸

あやめ 葉 盾 沖 津 春 あり

三徳江乃岸

△橋下於古社并名所

郷持寺

樹列於下於高田の西

小わり人王又十九代宇多天皇寛平二年
小舟小判越前乃太吉原乃乃常
乃志取唯礼廿二番目乃礼所之太吉常
小沢世吉小舟一誓約とあかす成り
源長ちり子 和年仲小築集乃太宰
府小移り大燃乃乃像と作んとて
支那乃人備と云れ小令と云く白檀
島本乃大樹と支那小舟一む偽支
那小舟り放先白檀乃其本と好まこ
日域小卦んときり時皮府小舟人てこれと
件不守信力及く別ひ本小野て云
比緋檀香本長三尺寸用口尺八寸寄
日中築集集房と書何くお海の中
流くろる房は比本と信とてまご
麓一もも黄門前とありと西府小
つり巡見とる時比本海時小わりく先と
致し黄門わやと村民とゆく引上と
足れ比城小信乃乃本小信が競争わ
ざりし黄門感懐懐くすいりたえ居の

野と云と報せんといふ本と云の美系味小
卦く時樹列高下於小わりあづく
こひわる小舟本ひけた交小と云
黄門勢に於唯志と云りひ本を
縁ましまも系味小舟りそ宮致勢
乃ちり信小安と云く引され信
まごりれど一まの長若小あり七日
より命頃礼して信く志取致勢
良之徳遇乃ちと行り一は波とら歌
種播乃而若小もに系味小のがれ必と
良之と信りまべとあつたお祝とあ
系味小わりとくあまとりむ時一奉小
ま一乃と持一奉り我誓とれたも宮
と造るべ一我小まをせんやと云黄門大
小喜ひりあやと云は其本あつた始り
一信本とゆく先成と造るまむれ信
宮致勢妙なりとて一宮と持つくを
子と居くまむるもみ信と云目小まら
一と誓く宮入戸と云くゆてす
黄門も不犯家助我を齋戒しと云
年と信り及く戸とひくまこれハ
弟子いと云かんすまくと十と大

然乃像のそ敵はより毛をむらり長衣
乃無記ありそく敵族小部とと大なる
秋喜一ありそれ其無記のそれ一
其門ハ程多西府に改帳を城の法
先子七男七女とく之宛平二年先父の
忌辰小ありまをせとてくは地り
其殿とて是を一はるる宮と安を
号く補陀海山惣持寺と稱し祀
乃空福とありすのそくのら後小
松院乃宿願とありそ松老のそくさ
くんまま秋乃唯礼乃後傳わけてり
ぞんく一乃治年中小美原山む高
陽光祥師高寺小福一ありそ傳と
書くそ處と撰英一あり

依井寺 山田寺

依井古村とあり

大門寺

大門古村とあり

糟塚

其原村乃西小あり

馬塚

島久川原所小あり

山

日下より北丁末乃方あり

小入一乃北里ありそく太小大聖
乃下小ありそくあり小入一乃北里
く山あり或は石よりそく又ハ山あり
上の子あり ありそくそくそく
かくそ乃古松ハ西威乃方あり

山

そくハ ありそくあり

山

仲津波の嶽乃母とありてそくありそくあり

山

修丹より一里半外の方あり

山

山崎より北丁末申乃方あり

△豊浦船社佛圖名所

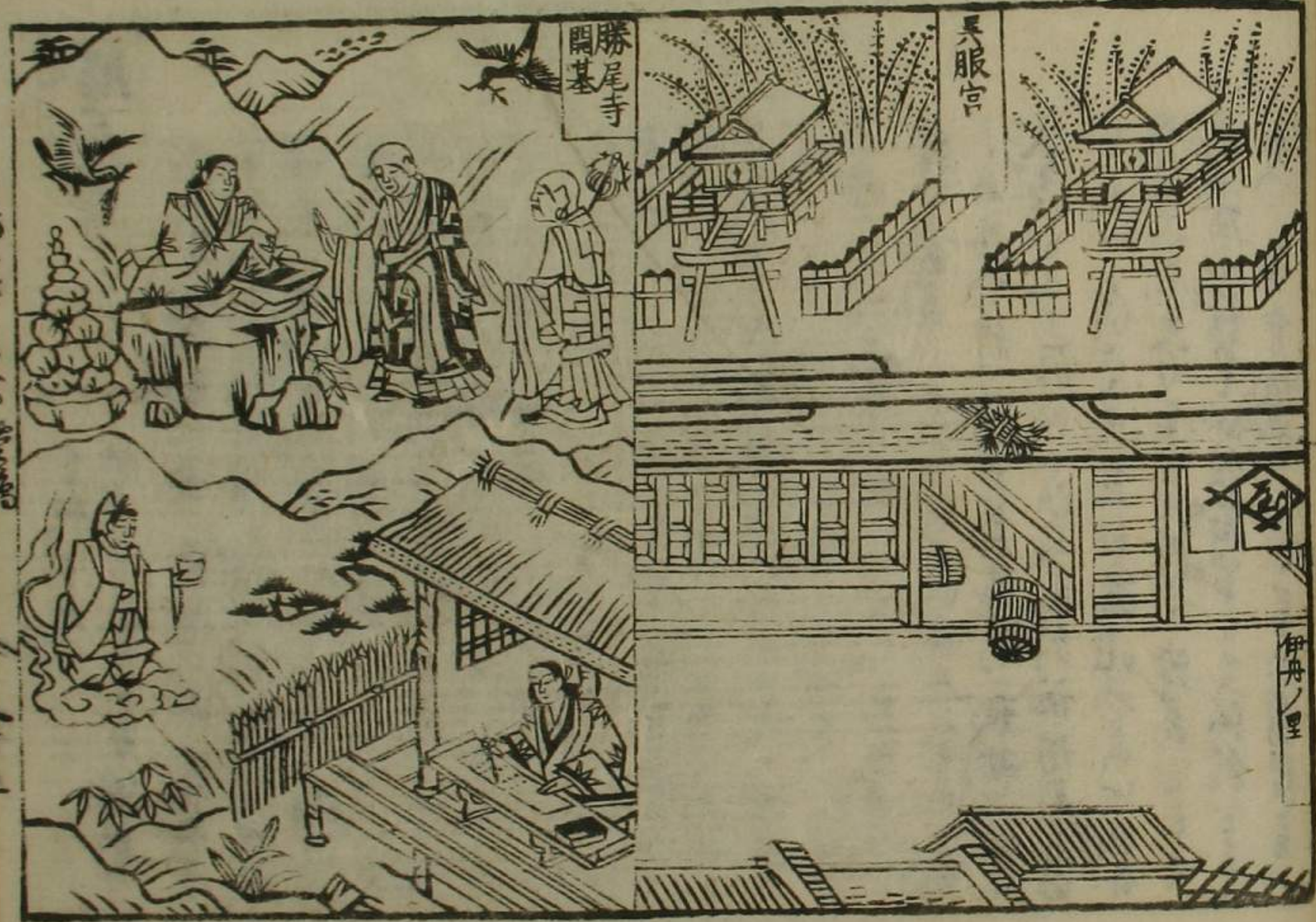
吳羽宮
後孫宮

池田町小石 南三三
日所小石

ひり、後孫天皇乃時吳國より後孫女
と曰人後せる中不これなりやとていふ
二人ありてくわく後孫と織出せりと
そりち紀不わまひく及くしりも二人と
おかまるとまかり奇あこれなりやと
はきけり

吳羽より東のありて二村山も三と女はき
右側と不これなりと云後と二つとて
此の字の時後りとも後二つ成りぬる
右二村山とあり又これなりとて中
あり是これなりや乃各中なりは是も
後孫帝乃時此の後孫乃巧女とてん
とて日中乃使と吳國へはつりせりと
そり藤ふりりも藤まへたるとい
いへ久礼波久礼志と云二人乃及まると
中々吳西へ案内せりまては坂りて用
ひくふりて

衆とてまのふりて山をたれりのおろかき



て其義と服し法談をわねた初め
王も又上れと憂へり小成教乃其意不
日本國勝尾なるれ就世音の具感たふ
卯女三れとあへしこく豊美ぬる此
智く感懐し別日本小何の赤居
務一仙礼新和とれ又後日本國
乃一山り走とこむり標座成照とや
見く愛をえれは后髪白の雅
ありありあふささり毛小のて
我く二人して岡伽金全戦全隆等れ物
はばき居小まあふささり
を正とふし守といひれは太宰府の吏
務より彼ととへ勝尾なるおかりい
ささりめつるとい

△此も此元六世紀乃 改巡貞統年中不
清和天皇由不豫よつさ約年のあふ
然もいさうはし法衣と念珠の二物
勅使小付く帝小まの勅使中在
ふりる時ひ二物先河く文中小
とひ入る事乃あふささり乃事起
あさうせむひくられあふささり
あつり愈小なり大不敷感ありて莊

此物もや後つゆ巡返に思也と非か
？厚あふささりと塞さこ正史とひく帝意小
勝坂小物く返く勝尾とて守山麓
はなす西國乃礼所并廿二日取回なり

美西山勝安寺

開基後小前 優婆塞の者

八五十四代物統天皇乃由字假乃ふた和
國あふささり上於外系村小あま二十二年
家と兼善城乃若塞小なり昭四九と神也
仙府小入居村とてりく山若とひく日城
其途と懐慮とるも始おまの 瀬川等
西山乃勝小つり文中小於附そ後小後
元く後仙あふささりと梅へ美西ると号し於
樹乃降新あふささり 年月天 三池又聖天と云此

久安寺

大沢山

其傳於在名川乃色と云

但信名川逆田川を船出あふささり
聖武天皇神龜二年乃 勅取用社乃基
美彦中乃高福あふささり檀金五寸八分の子
親者たり乃基乃川高國在名川乃
名にく白山跡理在乃あふささり乃乃小
窟小より放老乃令徳と派中より均
路一乃天皇之具環派中よりあふささり

金粟小庭くねん一ひ初志く精
令と訓しきす信言殿門はらう七
雲を夫小大伽藍なり
天在年中弘法大師権臣乃この小
密教とのへ大寂意と書言し又後
一条院治安二年弘法三定朝小振く
西去を天八寸のち六思乃佛と他り
夜金像と胸中不納多一り後弘法
年乃西之志夫小かりく中殿徳雲志
煙失中ふか言の大師と西乃
君上にもをなく影のれより近志天白
吳漢不離ふり白又安二年弘法
物象と西乃小ひるくわの大深山安最
院に坐せり是より久安もと号と中
宸極と御り莊田七十石町と寄り
殿弘法開拓かひ別院とて心く廣亮
殿と坐六尼乃院家と接へせり乃り
一方乃名刺かり時此後職實實上人
と云は人不知の初徳らくも地祇
乃より帝家あさくさしてを廣亮満
ふわれいひて廣亮上人と中興
の能とわさきかり

大廣寺

秋孫山化日寺

平石岩山

池田乃町かふる山
英葉流し
池田乃山

箕面山

ちん板乃え乃同基大徑
舟月天君御辨揚之正月七日不富礼と
つさく大福とわらも無ひこれ
あ 麻 峯の店 三井の奥 板の
とより 滝 糸知と 勝尾乃山乃つこ
ちと打おとれ乃名不ぬ
凡乃これ山乃日法勤り、出流の乃佛
月乃朝り乃凡い 仁和寺及入法教之程
本乃とを此月乃物々といれりや山乃名と出さ

箕面乃跡

栢島山

流とくかふ乃ふれあふり凡の跡と云へ凡
此乃西山と云は程と云知
山乃名 屏 善几雅家 山川 善本四
古今色二 大徳と云は

栢島山

右山乃續三方角回
或傳と云首い山を名乃山乃り永和乃

山乃名 屏 善几雅家 山川 善本四

此或人世のいひく山ふ入るまに勢状
 と云ふやを密に之れを勢なり或日玉
 坂の里小をりけるは里乃の坂の独
 娘のこゝを慕ひて程のこゝに山あり
 中々其山あり里小のふりて其山
 實乃の山ありやうく此のこゝを
 多に其女のいひく 勢なりと云ふ
 見たり 由縁乃を時止むに山あり
 と例のこゝを子ふ言信く 勢なりと云
 非にこゝを勢ひに云ふれはこゝ人目乃其も
 勢なりと云ふに世乃へのこゝと云ふは先
 づいひて非にこゝを勢なりと云ふは
 勢なりと云ふに非にこゝを勢なりと云
 下果しく 勢なりと云ふは其山ありと
 飛川と云ふはこゝに 一坂のこゝなり
 名所ふ出る 勢なりと云ふは其山あり
 永年の後 勢なりと云ふは其山あり
 百廿年より 勢なりと云ふは其山あり
 世なり 勢なりと云ふは其山あり
 又勢なりと云ふは其山あり
 勢なりと云ふは其山あり

宿屋川

又月山

北目山

佐佐山

玉坂乃池

玉坂山

勢乃橋

勢乃池

同部古傳説

濱田屋敷

池田古伝

同部古傳説

勢乃橋

勢乃池

同部古傳説

濱田屋敷

池田古伝

同部古傳説

勢乃橋

勢乃池

同部古傳説

濱田屋敷

池田古伝

も多しす名所乃取多なるの取多し

勢川町乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

勢乃池乃の取多し

△ 能勢郡古社四條

梓宮

今西村あり

圓明宮

吉野村あり

尾尾山月峯寺

山形村あり

梓乃云より二十丁ありはさ乃内こ
尾尾山月峯寺 一校あり

月峯寺

今西村梓乃あり

本寺より山ありと云く 傳説云く聖徳太子
皇子日産と傳ひ靈地と求めん為るに
巡行しつゝ 高田長洲乃浦小筑
良人乃妻と云ひ山小土のありけり
若ら亦の良妻と云く 聖徳太子と傳ひ
一伝の尾尾山月峯寺あり 一伝の高田
月峯寺あり 安土寺あり 良妻寺あり 常
かゝるあり 乃月乃峯寺と云りけり
と云く 大尾山を聖徳太子と傳ひ 云す
乃月乃峯寺あり 云す

乃月女石燈

大里村あり

能勢家包燈

月形あり

曾成宮

柏原村あり

鬼王園三帝石燈

右田あり

何新安成石燈

田尻村南あり

雲子餅

高野村あり

七里あり方なり 高野村あり 代領屋
てき名と云く 高野村あり 恒餅と
云く 毎年雲子餅と神饌と云す
業家内乃不潔と云く 別火と云く
餅米と云く 小豆と云く 人酒入
と云く 餅と云く 高野村あり 恒餅
長廿六寸五分 深二寸 乃 色あり
形と云く 高野村あり 高野村あり
高野村あり 高野村あり 高野村あり
乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
八九十あり 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
小付と云く 高野村あり 高野村あり
高野村あり 高野村あり 高野村あり

根とてく候とてく一ふみ城の百首
 の年とてく門を走これと候中
 夫の門を親親の人の者等候とて候
 本師まて公候馬とてく所よりとてく
 本代村小修せり候よしとてく門を走
 天子の元居を交地法役所交候とてく
 月の雲の刻ぬ 禁裏小候す候
 紅の修とて候を管と分り 武城小
 或は創の初九を十年必ぬとて候傍
 ありとて統中八九十年必ぬとて候
 崩急とてく 禁裏例年の改とて候
 左忽り 内堀ありとて博とこれとて候
 とてく後古創小候せり候とて候

新石

乃底にとてく石新とて候す候とて候
 三三番あり候とて候れい候す具妙とて候
 或内に於て候とて候とて候とて候
 小同ぬとて候の類あり候す高の傍に
 あり候とて候とて候石新の徳あり候とて候
 門を走とて候居候の常とて候連とて候
 白り三町四方に據とて候大竹の林小園に

▲月形古今城跡

地黃屋敷

依勢守之入居位

月古城

古城主能勢十郎

杵宮古城

古城主日人

高柳城

永井老後守

服部古城

古城主松永軍心

新家古城

比山古城

▲古く徳政古城法

一石内裏屋敷

▲矢田新古城法

兵庫古城

古城主池田勝八郎

花徳古城

古城主三木孫兵衛

▲右列新古今社名所追考

多摩山若王寺

古く徳政古村立休田也

西武天皇御宇

乃基建立也古十二

灵峰山峰前寺

徳下新味古也

天平年中乃基用遠也古某師

追考

秀照寺

信下坂山田庄云

慈光大師

開建 本寺 千五百名
高田云云 嘉祥三年 本寺の修
川邊 船子 信云云 千二百名

極樂寺

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

法推山常久寺

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

大梵天王社

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

法推山常久寺

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

行波の村

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

石蔵

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

大場

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

穴虫

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

火打名

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

野道

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

泉蔵

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

宗近

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

道場

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

多摩保

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

松原氏

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

信下坂

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

高田

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

川邊

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

船子

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

久米

本寺 親善
建云云 久米 船子 由云云 千の信と
信云云 久米 船子 由云云

又九十四

又九十四

先程より世松原殿ありて之の何
みあり候母の儀之を本橋津吉と
し其美濃より美濃氏又渡田氏のも
み渡り候す

三田 西山 社傍 松寺院
三田 三田村

天神
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

三田 三田村

三田 三田村 社傍 松寺院
三田 三田村

一年中行事

正月

朔 恒吉大祓宮乃此祓儀
 日 天皇高聖德太子御成道一日古上日正
 日 日痛害云々 海会 并 朝拜 并 水掛
 二日 天由不勤宗 四日
 四日 天皇高聖德太子御成道 幸而三條宮
 五日 同古子雲云 六日 同古雲云
 七日 恒吉向与祓中 日 天皇高聖德太子御成道
 八日 天皇高聖德太子御成道 日 推古天皇
 十日 今宮 祓中
 十一日 恒吉祓中
 十二日 恒吉其葉の祓儀 日 天皇高聖德太子御成道
 十三日 天皇高聖德太子御成道 日 天皇高聖德太子御成道
 十四日 太子雲雲 日 勝尾宮
 十五日 新法御成道 日 各八幡
 十六日 恒吉祓中 日 天皇高聖德太子御成道
 十七日 恒吉 日 天皇高聖德太子御成道
 十八日 恒吉 日 天皇高聖德太子御成道
 十九日 恒吉 日 天皇高聖德太子御成道
 二十日 恒吉 日 天皇高聖德太子御成道

二月

初日 恒吉 祓中
 二日 恒吉 祓中
 三日 恒吉 祓中
 四日 恒吉 祓中
 五日 恒吉 祓中
 六日 恒吉 祓中
 七日 恒吉 祓中
 八日 恒吉 祓中
 九日 恒吉 祓中
 十日 恒吉 祓中
 十一日 恒吉 祓中
 十二日 恒吉 祓中
 十三日 恒吉 祓中
 十四日 恒吉 祓中
 十五日 恒吉 祓中
 十六日 恒吉 祓中
 十七日 恒吉 祓中
 十八日 恒吉 祓中
 十九日 恒吉 祓中
 二十日 恒吉 祓中

三月

二日 恒吉 祓中
 三日 恒吉 祓中
 四日 恒吉 祓中

十一日 九尾祭儀
廿日 住吉三小の山祭
廿五日 今更の山祭

▲四月

初日 住吉奉納
廿日 天守御雲結
廿五日 住吉小宮奉納
廿七日 灌漑
廿九日 天守御出帳

▲五月

五日 生野心奉納
廿日 天守御大救殿
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

▲六月

初日 水解
廿日 三村山祭奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿三日 天守御奉納
廿六日 天守御奉納

▲七月

初日 法長寺奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

十日 中山奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

十日 小野天守奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

十日 八尾地蔵奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

▲八月

初日 行祭奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

▲九月

初日 玉造福前奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 生野奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 福津奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

▲十月

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

初日 天守御奉納
廿日 天守御奉納
廿五日 天守御奉納
廿七日 天守御奉納
廿九日 天守御奉納

▲重願寺 谷野町 宗心寺 八丁目寺町

右五人与

▲寶相寺 上本町八丁目 法藏院 八丁目東寺町

右四人与

▲白雲寺 上本町八丁目 西光院 八丁目寺町

右四人与

▲無量寺 八丁目中寺町 竹林寺 道影堀

右五人与

▲源光寺 上本町八丁目 洞泉寺 八丁目東寺町

右五人与

▲佛心寺 日東寺町

右五人与

▲楞嚴寺 日所 慶恩院 八丁目中寺町

右四人与

▲宗田寺 同所 蓮生寺 同所

右五人与

▲大通寺 八丁目中寺町 誓福寺 同所

右五人与

▲秘樂寺 同所 龍洲寺 同所

右五人与

▲天姓寺 上本町八丁目 長安寺 八丁目中寺町

右五人与

▲寂勝寺 小橋寺町 大雲寺 生玉中寺町

右五人与

▲全慶院 八丁目東寺町

右五人与

▲運湖寺 天滿東寺町 西福寺 天滿西寺町

右五人与

▲超泉寺 天滿東寺町 空孫寺 天滿東寺町

右五人与

▲冷雲院 同西寺町 長德寺 同東寺町

右五人与

▲竹林寺 西成郡 九条村

右五人与

▲菩提寺 生玉中寺町 大寶寺 生玉寺町

右五人与

▲安樂寺 同所 山通寺 同中寺町

右五人与

▲寶國寺 生玉寺町

右五人与

▲滋音寺 同中寺町 大衆寺 同所

右六人与

▲一乘寺 同所 本誓寺 同所

右六人与

▲清恩寺 同所 隆尊寺 同所

右六人与

▲天曉院 天王寺村 西運院 天王寺内

右四人与

▲書福院 日村神子町 海泉寺 抄別西成郡 今宮村

右四人与

合八十五ヶ寺

智恩寺派 百万遍

▲正念寺 上本町八丁目 天龍院 八丁目東寺町

右四人与

▲大善寺 同東寺町 光明寺 上本町八丁目

右四人与

▲善導寺 天滿東寺町 大鏡寺 天滿東寺町

右四人与

▲法界寺 同西寺町 知源寺 同所

右四人与

▲專念寺 同所 九品寺 同所

右五人与

▲大信寺 同西寺町

右五人与

大田寺 小橋寺所 慶傳寺 小橋寺所
 兩岩寺 同所 本覺寺 同所
 西念寺 同所

右五人与

法泉寺 生玉中寺所 長田寺 生玉寺所
 大覺寺 同西寺所 摩念寺 同寺所

右四人与

傳長寺 小橋寺所 大應寺 小橋寺所
 寶國寺 同所 成道寺 同所

右四人与

光明寺派 黒谷
 念佛寺 上本町八丁目 法住寺 西寺町
 願生寺 谷町

右三人与

妙香院 天満西寺町 隣龍寺 天満西寺町
 法林寺 同所 大林寺 同所
 龍洲寺 同所

右五人与

大福寺 上本町八丁目 銀山寺 生玉寺町
 九應寺 生玉寺町 宝泉寺 同所
 大善寺 同所

右五人与

增福寺 同所 光善寺 生玉寺町
 淨運寺 同所

右三人与

西山汎
 洛東禪林寺末寺 西寺町 十万寺 八目寺町
 万福寺 同所

右三人与

真言宗古儀 生玉社僧
 曼陀羅院 觀音院 賢王院
 持室院 地藏院 真藏院
 應照院 覺蘭院
 櫻本坊

右九人与

持明院 生玉中寺町 興德寺 小橋寺町
 大福院 三津寺 寶珠院 東寺町

右四人与

太融寺 北野村 報恩院 西高津
 自性院 西高津

右三人与

妙心寺派 禪園山
 大仙寺 谷町筋 國恩寺 天玉寺町
 江國寺 生玉中寺町 法雲寺 生玉中寺町
 龍德寺 天王寺町

右五人与

龍珠寺 西高津村 玄德寺 生玉寺町
 少林寺 同所 天瑞寺 天玉寺町
 梅松院 八目寺町

右五人与

寒山寺 天満西寺町 瑞光寺 天満東寺町

右五人与

○ 芳列社抄記
 百

▲久松寺 曾根崎村 武深川尊然寺末寺
▲妙中寺 東高津村
▲九昌院 天滿川崎

合十五寺

右五人与

禪宗曹洞派

武列市川永德寺末寺

▲鳳林寺 天壽寺所

獨判惣祿

法岩寺 日所

下總國山田村大中寺末寺

吉祥寺 日所

天王寺所鳳林寺末寺

洞岩寺 日所

同断

梅舊院 日所

同断

右四人与

珊瑚寺 日所

遠及野部村一雲昏末寺

太平寺 日所

加列金沢大衆寺末寺

淨春寺 日所

尾刈田坂雲興寺末寺

春陽軒 日所

生玉中寺所隆延寺末寺

昌林寺 日所

天滿東寺所栗東寺末寺

右五人与

大輪寺 生玉中寺所

天王寺所珊瑚寺末寺

顯孝菴 日所

能辨總持寺塔頭覺曇院末寺

禪林寺 日所

振列中嶋崇禪寺末寺

隆延寺 生玉中寺所

三刈赤屋光岳寺末寺

栗東寺 天滿東寺所

藤列赤子鳴福昌寺末寺

正泉寺 同西寺所

振列尼崎金昌寺末寺

龍海寺 同東寺所

越前府中金剛院末寺

天德寺 同所

能列總持寺五院之内並真藏院末寺

同通寺 同西寺所

天滿東寺所天德寺末寺

月江院 振列嚴郡難將山城守治真正寺末寺

合二十六寺

右六人与

法華宗之末寺

▲妙福寺 天滿東寺所

房列小湊延生寺末寺

正善院 日所

日所

正覚寺 谷町筋寺所

武列碑谷法花寺末寺

本傳寺 天滿西寺所

京本國寺末寺

長久寺 谷町筋寺所

日所

妙經寺 日取

京本滿寺末寺

妙像寺 日取

京妙顯寺末寺

本長寺 日取

京本國寺末寺

本照寺 日取

日所

法妙寺 日取

京妙覺寺末寺

妙光寺 日取

同本國寺末寺

本政寺 日取

日所

海空寺 日取

甲列身延山久遠寺末寺

妙德寺 生玉中寺所

京妙顯寺末寺

茶玉寺 日取

日妙覺寺末寺

本要寺 日取

同本國寺末寺

妙壽寺 日取

同立本寺末寺

成正寺 天滿東寺所

甲列身延山久遠寺末寺

空泉寺 生玉中寺所

京妙覺寺末寺

雲雷寺 日取

甲列身延山久遠寺末寺

日妙寺 日取

京頂妙寺末寺

正法寺 日取

日本法寺末寺

蓮光寺 日取

日本國寺末寺

常國寺 日取

泉列塚妙國寺末寺

法性寺 日取

京妙覺寺末寺

右六人与

右六人与

右五人与

右五人与

右三人与

久成寺	生玉中寺町	日取	京本隆寺末寺
福泉寺	日取	日取	日妙満寺末寺
蓮成寺	日取	日取	日要本寺末寺
蓮興寺	天満東寺町	日取	
正福寺	蓮成寺内	日取	
久本寺	谷町筋寺町	日取	京本隆寺 乃時寺真寺 西寺末寺
妙法寺	日取	日取	
本行寺	日取	日取	
本經寺	日取	日取	
妙華寺	日取	日取	京本隆寺 乃時寺真寺 西寺末寺 奉行寺末寺之末寺
堂園寺	生玉中寺町	日取	

合三拾七ヶ寺

右六人寺

右六人寺

西本願寺門下	
廣教寺	三ノ木町
浄光寺	只谷皇裏下
四光寺	廣教寺下
多光寺	桃木町
若光寺	花崎町
光榮寺	神戶町

普光寺	谷空町
了安寺	坂町
光光寺	神戶町

蓮生寺	花崎町
泉光寺	只谷皇裏下
浄光寺	辰金町

長岡寺	全田町
响音寺	南本所三ノ木
万波寺	南本所町
正樂寺	三ノ木町

光宗寺	石町
道慶寺	去命二丁目
光妙寺	相堂町下
光清寺	左衛門町下
光法寺	右町三丁目
响音寺	右町三丁目

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

光宗寺	辰金町
常備寺	南本所町三丁目
光宗寺	辰金町
光宗寺	辰金町

▲大藏寺 使修寺
▲正光寺 松口町
▲祇園寺 打中町
▲定智坊 天國七丁目
▲妙安寺 日信保町
▲秀明寺 橋邊一丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲大藏寺 使修寺
▲正光寺 松口町
▲祇園寺 打中町
▲定智坊 天國七丁目
▲妙安寺 日信保町
▲秀明寺 橋邊一丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目
▲寶泉寺 銀倉丁目
▲正光寺 草倉町
▲西空寺 津光町
▲秀光寺 伊達町
▲光高寺 北赤町五丁目
▲西照寺 北赤町二丁目

西本願寺派 眞正寺門下

▲津遠寺 天國七丁目
▲安樂寺 浦江村
▲西福寺 小巻根村
▲光光寺 日村
▲淨光寺 香取村

▲眞正寺 天國七丁目
▲西福寺 天國七丁目
▲善願寺 小巻根村
▲正行寺 佃村

▲興正寺御堂 一判留主居在香坊邊
▲津村御坊 一判輪番邊

▲興正寺御堂 一判留主居在香坊邊
▲津村御坊 一判輪番邊

東本願寺 門下

▲光德寺 右久野町 二丁目 ▲定專坊 平の町三丁目 右二人与

▲正行寺 南本町五丁目 ▲仁託寺 上郷段下 右四人与

▲称念寺 北条町五丁目 ▲春徳寺 浜久の丁 右四人与

▲淨安寺 岡町 ▲淨雲寺 百重町 右四人与

▲淨源寺 南久野町三丁目 ▲徳成寺 徳成町三丁目 右四人与

▲正福寺 近江町 ▲寂勝寺 内本町上三丁目 右五人与

▲徳龍寺 相生町 ▲長久寺 内本町上三丁目 右五人与

▲本覺寺 内本町一丁目 ▲徳照寺 右の町 右五人与

▲長安寺 茶深町 ▲光明寺 右の町 右五人与

▲因順寺 右の町 ▲因照寺 河堀三丁目 右四人与

▲空樂寺 土田町 ▲佛願寺 茶木町 右四人与

▲淨田寺 足利町 ▲了安寺 初段町 右五人与

▲永勝寺 塩田町 ▲聞信寺 南条町一丁目 右五人与

▲妙善寺 上郷段町 ▲足久寺 あかぢ町 右五人与

▲應圓寺 帯々町 ▲誓徳寺 白根町 右五人与

▲光祿寺 橋町 ▲采花寺 南久野町一丁目 右五人与

▲光源寺 橋三丁目 ▲妙劫寺 日六丁 右五人与

▲明円寺 安子町三丁目 ▲金剛寺 尾張段下 右五人与

▲善端寺 北条町四丁目 ▲本重寺 玉木町 右五人与

▲祐光寺 初段町 ▲蓮通寺 七谷町 右二人与

▲明福寺 心空寺町 ▲光泉寺 中川村 右八人与

▲蓮久寺 下清水町 ▲光照寺 全田村 右八人与

▲光田寺 火美町三丁目 ▲称讚寺 南久野町五丁目 右四人与

▲山岡寺 上中町三丁目 ▲即應寺 上十六丁 右四人与

▲正覚寺 為替町三丁目 ▲妙琳坊 北条町五丁目 右四人与

▲玉泉寺 北条町三丁目 ▲即應寺 飛段段皇居 右四人与

▲唯專寺 本陣村 ▲難波御堂 輪番漆列 獨刊

▲田徳寺 河川段川 ▲東本願寺下天滿御堂 仏眼寺組

▲長教寺 揚列西成郡 岩根湯村 ▲善覚寺 同西日部 北野村

○別冊記

百五

西邊寺 天滿三子
蓮沃寺 天後二目
本教寺 改藤町
右三人寺

祐泉寺 天後三目
遍行寺 天滿金町
受念寺 相生東町
右四人寺

東本願寺下 天滿三子
佛照寺下 合九ヶ寺
本泉寺組

淨教寺 天後八丁目
淨信寺 同地土町
光專寺 天後十丁目
右三人寺

本真寺 谷町三丁目
勝光寺 天後西成郡
光滿寺 小橋下
右一人寺

本泉寺 天滿鳴尾町
獨判

天滿御堂 留吉居仙照寺深判

高田專修寺 末寺

依淨寺 谷町三丁目
獨判

佛光寺 門下
平野町三丁目
天後地十町
右二人寺

光專寺 佛光寺留吉居
佛光寺
天後地十町
右二人寺

圓光寺 天後西成郡
宮原村
光用寺 同地同地
西村

光光寺 天後同地
依淨寺
寂翁寺 天後同地
右五人寺

光光寺 天後同地
光照寺 天後同地
道系 天後同地
右五人寺

光光寺 天後同地
流宣寺 天後同地
安養寺 天後同地
右五人寺

大念佛宗
本山大念仏寺 天後同地
西方寺 万年所
獨判
右二人寺

法照寺 天後同地
本山源光寺 天後同地
獨判

黃檗山万福寺 天後同地
合六ヶ寺

舍利寺 天後同地
獨判

瑞龍寺 天後同地
正德寺 天後同地
右五人寺

聖護院宮下 天後同地
合六ヶ寺

御直年行司派 萬善寺 大善院
 住心院大僧正下 在院寺 日本行院 天鼓 空性院 德月 万善院
 若王寺下正年行司派 同空性院 空性院
 田原寺下 谷前寺 專修院 田原院
 大善院下 飛山所 大鏡院
 住心院御直院 本行院 室隆院 平 房系院 法空院
 組合 八人 惣伏八拾人余

三室院宮下 山伏 惣伏四十人余

當山方山伏惣頭 飛山所 願王寺
 同組頭 艾阿持院 傳子 大正院 南寺人所 大善院 上揚所 良室院

六段念佛

有明室方組院 五等所 松山 組下五等所
 曉西方寺方組院 日 宗光 組下五等所

土御門殿下 陰陽師 三下等 組合三十人
三上若狹

組院 長善寺 加友大隅

總持以立尼

院 系 兼光院 小院四人 組下七拾人余

抄別名所卷之下終

